

## 令和元年度 各図書館の取組状況 (堺区)

定量的指標	H30	R1(12月末)	※前年度同月末までと比較
貸出点数 (個人)	819,257	614,980 点	100%
区民千人あたり	5,540	4,143 点	100%
予約点数	59,158	43,315 点	98%
区民千人あたり	400	292 件	97%
レファレンス受付件数	24,677	22,553 件	122%
区民千人あたり	167	152 件	121%
協力貸出点数 (借受)	1,332	930 点	93%
大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	41	25 点	81%

148,446 人  
(令和2年1月1日現在)

中央図書館、堺市駅前分館を含む

## 今年度の目標

堺市の中央図書館として、以下の事業に取り組みます。

## 1. ふるさと納税を活用した事業

前年度試行実施した絵本パック貸出事業に続き、今年度は、絵本の選び方や楽しみ方を啓発する「親子いっしょに絵本ひろば」として制度設計を行い、職員研修を行うことで各区での事業実施を支援します。

## 2. レファレンス機能に関する事業

堺市立図書館ホームページから堺市に関する新聞記事の見出しが検索できる機能を新たに設けることで地域に関する情報提供を充実し、利便性の向上を図ります。

堺区の図書館として、以下のことに取り組みます。

## 1. レファレンスサービスについて

利用方法の周知や利用者に分かりやすいカウンターの配置、接遇などに取り組むことで、年間レファレンス件数の前年度比増をめざします。

## 2. 利用促進に向けて

庁内他部局や関連機関と連携することで、資料・情報の活用に努めます。また、区と連携して子育て世代へ図書館利用についての情報提供を行います。

## 取組結果

堺市の中央図書館として、以下の事業に取り組みました。

## 1. ふるさと納税を活用した事業

絵本パック貸出事業「親子で読書」は前期、後期の2回実施、貸出団体数は昨年度の26団体から34団体に増加しました。文庫や病児保育の事業所など、利用団体の幅も広がっています。寄付金額は、開始から累計で約176万円となり、多くの資料を購入しています。

また、新規事業として、絵本の選び方や楽しみ方を啓発する「親子いっしょに絵本ひろば」を開始、各区の図書館から12か所の子育てサークルに職員を派遣しました。

## 2. レファレンス機能に関する事業

堺市に関する新聞記事の見出しが検索できる機能を図書館ホームページに開設しました。地域に関する情報提供の充実、利便性向上が認められ、教育長表彰を受けました。

堺区の図書館として、以下のことに取り組みました。

### 1. レファレンスサービスについて

年間レファレンス件数が前年度比約 20%増となりました。クイックレファレンスを計上する方法を簡便にする、書庫の配架図を刷新し、短期臨時職員の書庫出納にかかる時間を短縮する、カウンター案内図を刷新する、などの改善が成果につながったとらえています。

### 2. 利用促進に向けて

・庁内他部局や関連機関との連携

資料を図書館以外の場所での展示・ブックフェアに使用してもらうことで認知症理解を促進する目的で、地域包括支援センター、市内の病院等の協力を得て認知症ブックフェアパック事業を試行実施しました。特に長期展示をおこなった2病院は、積極的に掲示物を作成されるなど協力的で、イベント展示でのアンケートの結果も満足度の高いものになりました。



理化学研究所とのコラボレーションで、「科学道 100 冊」のブックフェアを開催したほか、司書がおすすめする本のコーナーを新設しました。

また、区と連携して「welcome ファミリー講座」を実施、堺区に転居してこられた子育て世代に向け、図書館利用についての情報提供を行いました。



## 図書館協議会委員の意見